

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」）の結果で、国語、算数の各領域の平均正答率が県や全国の平均を上回る結果でした。その中で、国語では、目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり、目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりする設問で平均を大きく上回る正答率でした。また、算数では、三角形の面積の求め方への理解や平行四辺形について図形を構成する要素に着目して面積を求める設問で、平均を大きく上回る正答率でした。

質問紙の結果から「目的に応じて自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか（国語）」や「公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか（算数）」という設問に肯定的な回答が多く見られました。また、国語も算数も「好き」という回答が多いことから、普段から意欲・関心をもって学習していることがよい影響を与えていると考えます。

課題と対応

国語では、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する記述式の問題に課題があることが分かりました。段落の中の重要な文を見つける力、要点をまとめる力が必要と考えます。また、提示された条件や文字数を満たしながらまとめることも重要です。そこで、必ず使わなければいけない大切な言葉や文に線を引いて要約への手がかりとするようにし、学習のまとめには、文字制限を設けて要約する時間を設定し、目的や意図に応じてまとめる力が付くようにしていきます。

算数では、棒グラフから、項目間の関係を読み取る問題と商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表して計算する問題に課題があることが分かりました。棒グラフが何を表しているのかということや、わり算の意味を理解することが必要であると考えます。朝学習や宿題などで多くの類題を解くことで、グラフが表していることやわり算の意味についての理解を深めていきたいと思ひます。

【保護者・学区の方へのお願い】

調査結果から、朝食や就寝時刻等、基本的な生活習慣の定着が見られました。保護者の方のご支援・ご協力のおかげです。課題としては、自分で計画を立てて勉強している児童と将来の夢や目標をもっている児童の割合が、全国平均よりやや低かったことが挙げられます。学校では、総合的な学習の時間を主として、いろいろな職業の特性や魅力について伝えたり、自主学習を推奨したりしていきます。ご家庭でもお声かけをお願いします。読書時間については平均を大きく上回っており、語彙を増やし、表現力を伸ばすことにつながっていると思ひます。メディアの時間をコントロールしながら、さらに読書に向かう気持ちが増していくような声かけをお願いいたします。これからも、家庭・地域・学校とつながりをもちながら児童が成長できるように、あいさつや見守りなどをよろしくお願ひいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	ローマ字の表記、主語・述語、話合いに適した言葉遣いについて理解している。
	社会	火事・交通事故・事件に対する安全な暮らしについて理解している。
	算数	かけ算・わり算・単位の意味・棒グラフについて理解している。
	理科	実験の結果や表から体積と重さの関係やゴムの伸びなどを推測することができる。
	学習状況	授業で学習した内容をよりくわしく調べてみたいと回答した児童の割合が高い。
第5学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解している。
	社会	特色ある地域の様子（蒜山高原・備前焼）について理解している。
	算数	たし算・かけ算・わり算などの計算ができる。
	理科	金属の温まり方や空気鉄砲が遠くに飛ぶことと空気の量の関係について理解している。
	学習状況	読書が好きな児童の割合が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	慣用句の意味や長文を理解することに課題がある。	<p>課題となっている内容のプリントを繰り返し宿題等で解くことにより、定着を図る。</p> <p>国語では、宿題等で長文の問題に慣れることができるようにし、問われていることや大事なことに線を引き、問題の意図を読み取る習慣を身に付けていくようにする。</p> <p>算数の図形では、視覚的に捉えやすいように、具体物を使って学習できるようにする。</p> <p>社会で地図や資料を扱う際には、どこからどのようなことが読み取れるかを探し出す活動を取り入れていく。</p> <p>理科では、まとめにおいて〇〇と□□の言葉を使って、分かったことを自分でまとめる機会をもつことで説明する力を養っていききたい。</p> <p>学習状況については、テストを行う日にちをあらかじめ伝えたり、テストで間違えた問題を見直す・苦手なところを自主学習で取り組むということを勧めたりすることで、苦手な内容に対しても計画的に取り組めるようにする。</p>
	社会	資料や地図などからの情報を正しく読み取ることに課題がある。	
	算数	図形（三角形・円）の性質についての理解に課題がある。	
	理科	昆虫の育ち方、音の性質について説明することに課題がある。	
	学習状況	自分で計画を立てて勉強している児童の割合がやや低い。	
第5学年	国語	漢字の習得、聞き手に分かりやすい話し方の工夫を考えることに課題がある。	<p>国語では、朝学習や自主学習で、漢字を熟語として練習したり、文章中に使ってある漢字を練習したりして、漢字の習得を目指したい。また、日々の学習の中で常に聞き手に分かりやすい話し方を意識できるように声かけをしていく。</p> <p>社会、理科では、体験したりくわしく調べて発表したりした学習についてはよく理解できていたので、できるだけ体験を通して学ぶことができるようにし、できるだけ視覚に訴える方法で学習していくようにする。</p> <p>県の様子や変わり方については、宿題等で繰り返し問題にふれるようにし、反復による定着を図る。</p> <p>学習状況については、くわしく調べる方法を提示したり、授業のまとめでさらに調べられそうなことがないか問いかけてみたりして、自主的にさらに調べようとするのができるようにする。また、自主学習の具体例を示しながら、学びへの意欲を養っていくようにしたい。</p>
	社会	県の様子（平野・川・山地など）の位置と名称の理解に課題がある。	
	算数	何倍になるかや変わり方のきまりを見つけることに課題がある。	
	理科	百葉箱の理解と金属の体積変化と生活経験を結び付けて考えることに課題がある。	
	学習状況	授業で学習した内容をよりくわしく調べてみたいと思っている児童の割合が低い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

朝食を毎日食べている、読書が好きという児童の割合が高いです。朝食は一日の活動のためのエネルギーとなり、学習に対する集中力等により影響を与えます。読書は、語彙を増やし表現力を伸ばすことにつながります。引き続き、学力を伸ばす源となる朝食を毎日食べることや読書の時間を大切にしていけるように、ご支援やご協力をよろしくお願ひします。また、地域とのつながりをもちながら成長できるように、日頃のあいさつや声かけなどもよろしくお願ひします。